

# 第1学年 技術・家庭科指導案

日 時 平成18年10月27日(金)3校時  
生 徒 雫石町立雫石中学校 1年5組  
(男子16名、女子18名、計34名)  
場 所 コンピュータ室  
指導者 教諭 米倉重智

## 1 題材名

情報とコンピュータ「ネットワークと情報の収集」

## 2 題材設定の理由

現代社会の高度情報化が進むにつれて、生活の中にコンピュータは深く根付いてきている。また、インターネットの普及により、パソコンの家庭や職場への普及も目覚ましく進んできており、オンラインショッピング、オンラインバンキングなどが当然のように行われつつある。

学習指導要領によると、「情報とコンピュータ」の学習では、高度情報通信社会の進展を踏まえ、情報活用能力を育成する観点から、コンピュータの活用に必要な基礎的・基本的な内容を実践的・体験的な学習活動を通して指導するとある。情報活用能力とは、コンピュータを道具として扱い、自らの考えや入手した情報を適切に処理し、発信していく能力、さらには、その中から課題を発見し解決していく能力ととらえる。したがって、本校の生徒においても来るべき情報化社会に対応すべく、コンピュータ活用の基礎的・基本的な内容を身に付けていく必要があると考える。

そのために、情報収集の手段として生活の中に定着しつつあるインターネットを利用し、本校で実施している「薬物乱用防止教育」と関連づけながら目的に沿って Web ページを検索できる能力の習得を目指したい。

そこで本題材では、インターネットの基本的な操作の習得と情報を適切に収集する能力の育成を主たる目標として、指導を進めていきたいと考える。

## 3 生徒の実態

情報化社会の急速な進展により、本校の多くの生徒の家庭にもコンピュータが普及している。しかし、小学校での学習を含め、文字入力の経験はあるもののワープロや表計算といったソフトを本格的に利用した経験は少ない。また、インターネットの経験においても同様で、ゲームや音楽関係などを中心に検索し利用している状況が見られる。検索エンジンを適切に利用し、目的に沿って必要な情報を収集する経験は少なく、特にキーワードの入力による検索を苦手としている生徒が多い。したがって、本校の生徒において、適切なキーワードを用いてスムーズに検索する方法を身に付けることが、今後の情報化社会に対応していくにあたって必要な能力ととらえる。

## 4 指導計画

- |                    |            |
|--------------------|------------|
| (1) オリエンテーション      | 1時間        |
| (2) インターネットの基礎知識   | 1時間        |
| (3) 目的を持ってHPを閲覧しよう | 2時間(本時2/2) |

## 5 本時について

### (1) 本時の目標

- ・検索エンジンの機能と利用方法を理解する。
- ・インターネット上から、目的に応じた情報を収集する方法を理解する。

### (2) 授業の構想

本時は、検索エンジンの機能と利用方法及び目的に沿った情報収集をさせたい。検索エンジンを替えて検索される数を調べたり、キーワードを多少替えたりすることで検索される Web ページが変わることを体験的に実感させたい。また、目的に沿った情報を収集するために、絞り込み検索やキーワードの工夫などをするに着目させ、適切に検索エンジンを利用することでスムーズな情報収集ができることを学ばせたい。さらに、指定するキーワードとして、本校で進めている「薬物乱用防止」に関わるキーワードを用い、授業を展開していきたいと考える。

### (3) 評価規準と具体的評価規準

	A：十分満足できる	B：概ね満足できる	C：努力を要する
検索エンジンの機能と利用方法を理解する（知識・理解）	検索エンジンの二つの型の違いによって、なぜ検索数が違うのかを説明できるとともに、適切にキーワードを設定することができる。	検索エンジンの二つの型を挙げることができ、適切なキーワードを設定することができる。	検索エンジンの型を説明し、キーワードの設定を援助する。
インターネット上から、目的に応じた情報を収集する方法を理解する（技能）	キーワードを工夫して入力し、絞り込み検索を行いながら、素早く的確に情報を検索することができる。	キーワードを入力し、情報を絞り込んで検索することができる。	入力するキーワードや絞り込み検索の方法について説明し、操作を援助する。

## 6 展開

過程	学習指導の内容	生徒の活動	指導・援助の留意点
導入 10分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータの起動</li> <li>・前時の学習内容を振り返る</li> <li>・本時の学習目標を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータを起動する。</li> <li>・デジタルコンテンツをみる。 〔危険な情報 注意すべき情報等〕</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータの起動ができたか確認する。</li> <li>・インターネットの閲覧に関わる注意点をデジタルコンテンツを利用し見せる。</li> </ul>
検索エンジンの利用方法を考え、目的に沿った情報を収集しよう			
展開 30分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検索エンジンの機能を理解する。</li> <li>・検索エンジンの利用方法を理解する。</li> <li>・Webページから薬物乱用に関する情報を収集する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロボット型とディレクトリ型で検索する。 ( yahoo ・ goo ・ google 等 )</li> <li>・キーワードの工夫で検索する。 例) 雫石町・雫石・しずくいし 天気・天候・気象 たばこ・タバコ・煙草</li> <li>・絞り込み検索をする。 例) ・喫煙と有害物質 ・喫煙と未成年者の害 ・喫煙と周囲への影響 ・喫煙と女性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報検索では、検索エンジンが利用できることをロボット型とディレクトリ型の検索エンジンを利用して説明する。</li> <li>・検索エンジンを限定し、利用の際には、キーワードの設定がポイントとなることを理解させる。</li> <li>検索エンジンの機能と利用方法を理解することができる。</li> <li>・絞り込み検索の方法について説明する。</li> <li>・収集したい情報とキーワードを明確にしてから検索させる。 検索エンジンを適切に利用して、目的の情報を収集することができる</li> </ul>
終末 10分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習内容を確認し、次時の学習内容を知る。</li> <li>・コンピュータを終了</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技能についてわかったことと薬物や喫煙についてわかったことをプリントに記入する。</li> <li>・コンピュータを終了させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習プリントへ記入させる。</li> <li>・終了の操作ができているか確認する。</li> </ul>

## 7 評価

- ・検索エンジンの機能と利用方法について説明することができる。
- ・インターネット上から、目的に応じた情報を収集する方法を説明することができる。